

かるまる サウナ室の換気機能は伊達じゃない!

# 今伝えたい「サウナ室の好都合な真実」



## サウナ室は密閉で「3密」にあたるので、ちょっと不安…

と思う人は少なくないと思います。

しかし、実はサウナは決して密室ではなく、吸気口と排気口がしっかり設置してあります。吸気口は、サウナストーン近くに設置してあり、そこから新鮮な空気を取り入れ、その空気を熱して上昇させ、反射板によって対流を起こし、熱い空気を循環させた後、吸気口とは真逆の位置で排気する仕組みになっています。

しかも、かるまるの岩サウナ・ケロサウナでは、理想的な空気の対流を生むため、吸気口と排気口にあえて電動ファンを設置し、最適な空気の流れと対流を強制的に起こすシステムを取り入れています。そのため、これはたまたまですが「常に新鮮な空気を取り入れて換気する」という点で、**新型コロナウイルス対策にバッチリ合致しているのです。**

当店では、このシステムを最大限に活かすことで、一見、密室に見えるサウナ室を、新鮮な空気ですら換気管理された快適空間に変えることができました。具体的な数字で表しますと、

## 岩サウナは1時間に6.6回転、ケロサウナで6.8回転、サウナ室の空気が入れ替わるようになっています。

平成30年度「衛生試験所指針」によれば、学校の教室、病院の病室が1時間に6回転の換気を目安にしていることからしても、かなりの好数値だと言えます。さらに当店のサウナ室では、30分に1回、ドアを開け放った換気も実施していますので、実は、学校の教室や、病院の病室以上に換気が徹底された空間なのです。

ですので、「**サウナ室＝密閉ではない**」という**好都合な事実**(何度も言いますが、たまたまそうなのだけですが)は、新たな真実として、特にサウナを愛される皆さまに認識していただきたいと思っております。ただし、ここで絶対に勘違いしていただきたくないことは、

## 「密閉・密室ではないからといって、コロナ対策に万全という訳ではない。」

ということです。換気は十分にされておりますが、それだけではコロナに感染しないということではありません。感染しないためには、一人一人の意識、努力、協力が何よりも大切なのです。

そもそも、自分で体調が優れないと感じたら自粛し、サウナには来ない。サウナ室には、体を綺麗に洗い流してから入る。そして、一人一人の距離を空ける(密集)。仲間同士で来たとしても、サウナ内では、会話はしない(密接)。さらに、小タオルをマスク代わりにして、咳、クシャミの飛散を防ぐ(マスクによって体調が悪くなってしまう方は、無理にはせず、咳・クシャミをする時にしっかり小タオルでふさぐのでもOK)。その他、個人個人の意識や自制、思いやりがあって、初めて新型コロナウイルスと向き合えるものと思っております。

要は**お客様皆さまの『心の一つの置きどころ』次第なのです!**

一人一人が心をしっかりと持ち、新型コロナウイルスと正面から向き合い、克服できればと微力ながらも固く思っております。なにとぞ、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

かるまる 池袋